

一般社団法人自然資源保全協会  
令和5年度事業報告書

自然資源保全協会（GGT）は、設立以来、環境及び自然資源の保全とその持続可能な利用を推進するという協会の目的を達成するため、さまざまな活動を実施してきた。特に、一般への普及活動、各種実態調査、内外を問わず志を同じくするNGOとの連携活動は重要な事業であると位置づけて積極的に取り組んでいるところである。また、新型コロナウイルス蔓延に伴い制限されていた対面による国際会議もほぼ通常ベースに戻り、令和5年度はワシントン条約（CITES）動物委員会及び常設委員会会合に参加した。

I. 組織状況（会員）

種別		令和4年度末	増	減	令和5年度末
正会員	法人	37		3	34
	個人	79		15	64
	小計	116		18	98
賛助会員	特別	1			1
	法人	5			5
	個人	30	1	1	30
	小計	36	1	1	36
計		152	1	19	134

II. 広報普及活動

(1) 講演会・会議等の開催

CITES 第19回締約国会議（CoP19）で採択されたヨシキリザメ等の附属書掲載が令和5年11月25日に発効することを踏まえ、水産庁、経済産業省が主催する現地説明会（9月19日の気仙沼を皮切りに、塩竈、那智勝浦、銚子、焼津、千葉勝浦の6カ所で開催）に参画した。

(2) 会報等の発行

会報としてのニュースレターを7月18日、10月3日、2月5日に発行した。

(3) パンフレット、資料等の作成配布

当協会主催の講演会あるいは関連シンポジウム等の場を利用して、これまでに作成した資料やパンフレット・ポスター等を配布した。本年度は、CITES/CoP19で採択されたヨシキリザメ等の附属書掲載に関連し、ヨシキリザ

メの取引に関するパンフレットを水産庁の監修を得て作成し、関係漁業者等に広く配布した。

これまでの出版物やパンフレット等は、当協会のウェブサイト (<http://www.ggt.or.jp>) 上で公開し、会員をはじめ広く利用できるようにしている。

### Ⅲ．資源情報調査活動

#### (1) 情報の収集

日常的に海外の環境団体等の情報を収集し、関係者に提供した。

特に、水産庁補助事業において海外コンサルタント3者とコンサルタント契約を締結し、また、別途会員団体等が契約するコンサルタントからも、海外漁場に関係する各国、国際機関の情報や海外の環境保護団体の動向、I U U漁業への対応、漁業補助金の議論等の情報収集につとめ、日々関係先に提供した。収集した情報は1年間で372件にのぼった。

#### (2) 調査事業等の実施

- ① 水産庁からの委託事業として、前年度までの先行事業を引き継ぐ形で新たに開始された「豊かな漁場環境推進事業のうち国際的な海洋生態系保全対応のための持続的利用確保調査」を受託し、以下の活動を実施した。
  - ・ 海洋保護区等に関する調査・分析として、諸外国における取組について情報収集するとともに、漁業者に対する普及・啓発のために必要となる今後の対応について整理した。
  - ・ ニホンウナギの保存に関する関係国会議に参画した。
  - ・ ヨシキリザメ等のCITES附属書掲載に伴い必要となるNDF等の整理、及び、関係漁業者等への説明会を実施した。
- ② 民間からの受託事業としての象牙原材料確保調査を引き続き実施した。
- ③ 宝石珊瑚保護育成協議会からの委託事業として、CITES/CoP19の結果を踏まえた海外情報を収集するとともに、我が国の宝石サンゴ増殖活動や資源調査への取り組みについて情報発信した。

### Ⅳ．国際会議等への参加および海外交流活動

#### (1) 国際会議等への参加

ウナギに関する第2回科学者会合：令和5年5月

ウナギの国際的資源保護・管理に係る第16回非公式協議：令和5年7月

CITES第32回動物委員会：令和5年6月

CITES第77回常設委員会：令和5年11月

## (2) 海外NGO等との協力

海外のNGOとの関係強化を図り連携を進めていくために、スイスのIWMC、ベルギーのEBCD、その他米国等の持続可能な利用を支持する海外NGO、コンサルタントと協力して、環境問題に関する国際的な動向について連携して情報収集活動を行った。

さらに、カンボジアとの間で、先方政府関係者とIWCやCITESにおける協力関係の維持発展について意見交換を行った。

# 貸借対照表

(令和6年3月31日 現在)

一般社団法人 自然資源保全協会  
(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	47,273,200	40,117,817	7,155,383
未収金	8,711,963	8,898,413	▲ 186,450
流動資産・合計	55,985,163	49,016,230	6,968,933
2. 固定資産			
(1) 基本資産	0	0	0
(2) 特定資産	0	0	0
(3) その他の固定資産			
什器備品	4,407	6,606	▲ 2,199
敷 金	1,851,232	1,851,232	0
その他の固定資産・合計	1,855,639	1,857,838	▲ 2,199
固定資産・合計	1,855,639	1,857,838	▲ 2,199
資 産 ・ 合 計	57,840,802	50,874,068	6,966,734
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	631,578	313,944	317,634
未払消費税等	1,019,900	823,300	196,600
預り金	102,306	91,796	10,510
流動負債・合計	1,753,784	1,229,040	524,744
2. 固定負債			
退職金給付引当金	18,034,600	16,246,600	1,788,000
固定負債・合計	18,034,600	16,246,600	1,788,000
負 債 ・ 合 計	19,788,384	17,475,640	2,312,744
III. 正味財産の部			
1. 指定・正味財産	0	0	0
(うち、基本財産、特定資産への充当額)			
2. 一般・正味財産	38,052,418	33,398,428	4,653,990
(うち、基本財産、特定資産への充当額)			
正味財産・合計	38,052,418	33,398,428	4,653,990
負債及び正味財産・合計	57,840,802	50,874,068	6,966,734

## 正味財産 増減計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

一般社団法人 自然資源保全協会

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I. 一般正味財産 増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 会費 収入	18,731,000	18,688,000	43,000
(一般会費)	( 7,915,000 )	( 7,890,000 )	( 25,000 )
法人会費	《 7,130,000 》	《 7,030,000 》	《 100,000 》
個人会費	《 785,000 》	《 860,000 》	《 ▲ 75,000 》
(賛助会費)	( 10,816,000 )	( 10,798,000 )	( 18,000 )
賛助特別会費	《 10,500,000 》	《 10,500,000 》	《 0 》
賛助法人会費	《 250,000 》	《 250,000 》	《 0 》
賛助個人会費	《 66,000 》	《 48,000 》	《 18,000 》
② 事業 収入	23,618,300	21,588,800	2,029,500
海洋生態系保全持続的利用確保調査事業	( 15,902,000 )	( 15,902,000 )	( 0 )
象牙原材料確保調査事業	( 3,216,300 )	( 1,086,800 )	( 2,129,500 )
宝石珊瑚ワシントン条約対策事業	( 4,000,000 )	( 4,000,000 )	( 0 )
IWMC(国際野生生物管理連盟)情報調査事業	( 500,000 )	( 600,000 )	( ▲ 100,000 )
③ 補助金等 収入	19,809,963	19,996,413	▲ 186,450
国際漁業戦略的連携促進事業	( 19,809,963 )	( 19,996,413 )	( ▲ 186,450 )
④ 雑収入等 収入	372	310	62
受取利息	( 372 )	( 310 )	( 62 )
経常収益・計	62,159,635	60,273,523	1,886,112
(2) 経常費用			
(事業費 支出)	44,385,653	43,098,365	1,287,288
① 役員報酬	( 2,951,537 )	( 3,577,192 )	( ▲ 625,655 )
② 職員給与	( 8,042,686 )	( 7,996,883 )	( 45,803 )
③ 旅費交通費	( 2,486,091 )	( 2,755,558 )	( ▲ 269,467 )
④ 会 議 費	( 281,627 )	( 1,068,131 )	( ▲ 786,504 )
⑤ 印刷製本費	( 1,211,498 )	( 1,188,281 )	( 23,217 )
⑥ 通信運搬費	( 116,215 )	( 239,186 )	( ▲ 122,971 )
⑦ 租税公課	( 1,490,956 )	( 1,187,406 )	( 303,550 )
⑧ 調 査 費	( 27,805,043 )	( 25,085,728 )	( 2,719,315 )

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
(管理費 支出)	11,331,992	12,490,521	▲ 1,158,529
①役員報酬	( 648,463 )	( 622,808 )	( 25,655 )
②職員給与	( 1,950,614 )	( 1,907,117 )	( 43,497 )
③法定福利費	( 1,309,685 )	( 2,411,891 )	( ▲ 1,102,206 )
④福利厚生費	( 272,412 )	( 264,942 )	( 7,470 )
⑤広報活動費	( 11,000 )	( 22,000 )	( ▲ 11,000 )
⑥会 議 費	( 17,820 )	( 15,330 )	( 2,490 )
⑦旅費交通費	( 699,830 )	( 889,644 )	( ▲ 189,814 )
⑧通信運搬費	( 174,626 )	( 201,142 )	( ▲ 26,516 )
⑨消耗品費	( 102,699 )	( 121,780 )	( ▲ 19,081 )
⑩水道光熱費	( 168,672 )	( 201,287 )	( ▲ 32,615 )
⑪新聞図書費	( 139,968 )	( 139,968 )	( 0 )
⑫諸 会 費	( 626,700 )	( 626,480 )	( 220 )
⑬支払手数料	( 601,495 )	( 540,430 )	( 61,065 )
⑭事務所費	( 4,054,078 )	( 3,836,784 )	( 217,294 )
⑮租税公課	( 474,824 )	( 599,094 )	( ▲ 124,270 )
⑯減価償却費	( 2,199 )	( 13,314 )	( ▲ 11,115 )
⑰雑 費	( 76,907 )	( 76,510 )	( 397 )
経常費用・計	55,717,645	55,588,886	128,759
当期経常・増減額	6,441,990	4,684,637	1,757,353
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	1,788,000	1,695,400	92,600
退職給付引当金	( 1,788,000 )	( 1,695,400 )	( 92,600 )
当期経常外・増減額	▲ 1,788,000	▲ 1,695,400	▲ 92,600
当期一般正味財産・増減額	4,653,990	2,989,237	1,664,753
┌ 一般正味財産・期首残高	33,398,428	30,409,191	2,989,237
└ 一般正味財産・期末残高	38,052,418	33,398,428	4,653,990
II. 指定正味財産 増減の部			
当期指定正味財産・増減額	0	0	0
┌ 指定正味財産・期首残高			
└ 指定正味財産・期末残高			
III. 正味財産・期末残高	38,052,418	33,398,428	4,653,990